

ご挨拶

- ①出身地
- ②研究内容
- ③趣味
- ④好きな言葉



就任のご挨拶

石井 大典 大学院医系科学研究科 保健学分野 作業行動探索科学 教授

- ①群馬県
- ②脳損傷後の機能回復を誘起する新規物質の同定
- ③スポーツ観戦、フットサル
- ④謙虚

この度、広島大学大学院医系科学研究科 作業行動探索科学の教授を拝命いたしました石井 大典と申します。私は昭和大学を卒業後、千葉大学大学院にて神経生理学を専攻し、脳機能に関する基礎的な研究に取り組んでまいりました。その後、老人保健施設秀眉園および木更津病院において臨床経験を重ね、神経科学と臨床現場との橋渡しとなる視点を培ってきました。茨城県立医療大学医科学センターでは助教として生理学教育に従事するとともに、脳損傷後の機能回復を目指した基礎研究を進めてまいりました。さらに、同大学では准教授として、保健医療分野における学生教育にも注力してまいりました。

今後はこれまでの経験を活かし、基礎研究と臨床実践の架け橋となる教育・研究活動を推進するとともに、所属を越えた学際的な取り組みを通じて、より広く社会に貢献してまいりたいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



就任のご挨拶

近添 淳一 脳・こころ・感性科学研究センター 教授

*協力講座名「感性データサイエンス」

- ①高知県
- ②機械学習を用いた脳機能画像研究
- ③テニス、スキー、ライブ（野外フェス）参加
- ④理性は情念の奴隷であり、またそれだけのものであるべきである

4月よりBMKセンターのセンター長を拝命いたしました、近添と申します。

2001年に東京大学 医学部医学科を卒業後、2年間の臨床研修を経て基礎科学、特に生理学の道に進み、以降20年以上にわたり、機能的MRIを用いた人間の認知や情動の研究に取り組んでまいりました。これまで、北米の心理学研究室、愛知県岡崎市の生理学研究所、そして株式会社アラヤというベンチャー企業など、様々な現場で研究に携わる中で、多くの経験を積ませていただきました。

特に、知性の中核としての情動の役割に強い関心を持っており、情動を中心にして人間行動を捉える新たな枠組みの提案を目指しております。

また、私事では野外フェスへの参加が趣味で、フジロックフェスティバルやSummersonicなどにもよく足を運んでおります。広島に来て、川と海の美しい景色に感銘を受け、この地での新たな発見を楽しみにしております。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくようお願い申し上げます。